

MARUI REPORT 2026

幸せを紡ぐ企業であり続ける

To eat is to live. We believe that food is an essential part of life. We are passionate about our community and are dedicated to enriching its dining experiences.

ここまでの **マルイ**

ここからの **MARUI**



P1~ **感謝** MARUI 95th ANNIVERSARY P3~ マルイ95年のあゆみ



- P5~ I 商品力
- P7~ II 販売力
- P9~ III 推進力
- P11~ IV 人間力

- P13~ サステナビリティ経営
- P15~ マルイの食育
- P19~ マルイの地域貢献・MEC
- P23~ TOPICS・協力会



<https://www.maruilife.co.jp/> | 発行日/2026年5月30日 ©2026 MARUI Co.,Ltd.

※この冊子は地球にやさしい印刷方法で作成されています。※本誌に掲載されている画像等の無断転載はご遠慮ください。

マルイ信条

一、損得より先に善悪を考えよ
 一、創意を尊びつつよい事はまねよう
 一、お客に有利な商いを毎日続けよう
 一、愛と真実で適正利潤を確保しよう
 一、欠損は社会の為にも不善と悟れ
 一、お互いに知恵と力を合わせて働こう
 一、店の発展を社会の幸福と信ぜよ
 一、公正で公平な社会的活動を行なおう
 一、文化のために経営を合理化しよう
 一、正しく生きる商人に誇りを持つて



感謝

おかげさまで95年

MARUI 95th ANNIVERSARY



スーパーマーケット「マルイ」は、昭和6年創業者石原章が23才の時、津山市元魚町に「マルイ食品店」を出店したことに始まり、今年で95年を迎えることができました。これもひとえにお買物をしてくださるお客様、販売する商品をご提供してくださるお取引先様、そして一緒に働いてくださる従業員の皆様など、多くの方々のご支援ご協力があればこそと心より深く感謝申し上げます。

創業者石原章の言葉「創業来、歩き続けてきた企業の歴史を無視したり、反省のないものは滅びる。ほんとうの進歩と発展は辿り来し道を忘れないで踏みしめることから始まる」、95年を経て今一度この言葉を想い起こし、地域との絆を大切に次の大きな節目となる100年に向けて、すべての皆様の幸せを紡ぐ企業であり続けたいと存じます。どうぞ今後とも引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 松田和也

経営基本方針

絆

- 一、お客様との絆を大切にする
- 一、取引先様との絆を大切にする
- 一、社内の絆を大切にする
- 一、地域との絆を大切にする
- 一、絆を大切にして収益構造の改革

私たちマルイグループの願いは、人と人、地域と企業が「絆」で結ばれ、すばらしい、かつ継続可能な未来を作ることです。



マルイ95年のあゆみ 時代の変化に、商いで応えてきた95年。

創業から現在まで、社会は大きく姿を変えてきました。時代が動くたび、暮らしのかたちも変わっていきます。その変化の中で地域の「食」を支え続けること、それがマルイの変わらない「商いの道」です。

時代の変化

- 1931 満州事変
- 1941 太平洋戦争
- 1945 終戦

朝鮮特需(1950-1955)

- 1953 東京・青山に紀ノ國屋が日本初セルフサービス方式の店舗を開店

神武景気(1954-1957)

- 1957 ダイエー1号店が開店
- 1958 日本セルフ・サービス協会設立「セルフサービス」創刊

岩戸景気(1958-1961) 流通革命

- 1960 「所得倍増計画」により高度経済成長社会の到来
- 1964 東京オリンピック開催

いざなぎ景気 大量消費時代の到来(1965-1970)

- 1969 ジャスコ(現イオン)設立

車社会の到来(1970年代~)

- 1970 大阪万博開催
- 1973 第1次オイルショック
- 1974 東京都江東区にセブンイレブン1号店が開店
- 1979 POSシステムの広がり
- 1985 ブラザ合意によりバブル景気に突入
- 1989 消費税(3%)導入
- 1991 バブル経済が崩壊
- 1994 阪神・淡路大震災
- 1996 消費者物価がマイナス失われた30年の始まり

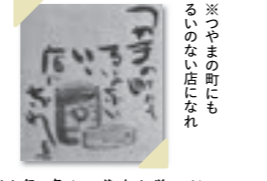
創業期



1950年 創業者妻清子の鮭の切り売り



1953年 マルイの店舗



1955年 商人の基本を学んだ「商業界」セミナー倉本先生の色紙

セルフサービスへの進化



1955年 西日本で初めてセルフサービス方式を導入



1957年 レジに立つ創業者石原章



1958年 店内売場

チェーン展開(業容拡大)

1961~1990年の出店店舗

玉島店 林野店 京町店 城北店
新玉島店 EL店 リオ店 駅前店
上河原店 大手町店 金光店 京町店
勝央店 WL店 チェリーマート
バックラス(酒類販売)など他業態へも進出



1964年 3号店の林野店開店



1968年 CMC(中国経営合理化チェーン)を設立し業界の発展に尽力



1961年 2号店となる玉島店を開店

新たな挑戦



2代目 石原祐信



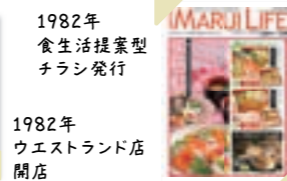
1974年 マルイショッパー 城北店開店



1977年 イーストランド店開店



1982年 ウェストランド店開店



1982年 食生活提案型チラシ発行



1982年 配送センター完成セントラルキッチン併設



1931年 創業者・石原章が津山市元魚町にマルイ食料品店を開業

※つやまの町にも
るいのない店になれ



1975年頃 マルイの看板

ビジョン経営



3代目 松田欣也

長期経営計画策定
(中期経営計画 3年×3)
・1998-2006 Hop Step Jump
・2007-2015 Step Up Dream
・2016-2024 Challenge for Change/Hit/Specialty

経営基本方針 絆

1997年 17店舗に拡大

パラダイムシフト

NSC開設 (ネイバーフッドショッピングセンター)



1997年 ノースランド店開店



1997年 湖山店開店

生産性の向上



2004年 プロセスセンター(HACCP)稼働



2008年 新物流センター開設



2010年 ハートデリカ設立

新たな取り組み



2010年 ネットスーパー開設



2015年 CoGCaカード電子マネー導入



2019年 LINE販促開始

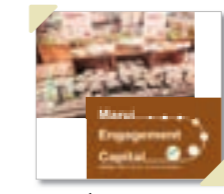
地域貢献



2006年 食育基本法施行の翌年業界初の食育推進室を開設



2009年 京都議定書の翌年環境対策室開設



・2014年 NPO法人マルイエンゲージメントキャピタル開設
・2017年 寄附付き商品事業開始



2018年 美作国電力設立

新たな時代



4代目 松田和也

2025年 25店舗に拡大



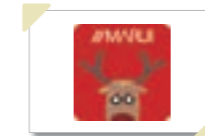
2024年 ナチュラルガーデン黒田店開店



2025年 新中計「ONE MARUI」発表



2025年 久米店開店



2025年 ネイティブアプリ発表



2025年 ネットで注文できる店舗の予約サービス



2026年 新PB発表

100年に向けて

本年マルイは創業95年を迎えます。それは3人の歴代社長と共に汗を流し働いてくださった先輩方が紡いでくださった歴史です。時代は変わり、お客様の価値観が変われど、変わらない「うまいもん」を追求し続けてくださったその姿勢に、尊敬と感謝するばかりです。100周年を迎えても我々マルイが目指す姿は創業から変わることはありません。地域の皆様の笑顔をつくり、幸せを

紡ぎ続ける一助になることこそ我々マルイの生きがいです。100周年を迎えたその時が夢半ばの通過点であるよう、沢山の方と共に夢がみられる企業であるよう努力し続けることをお誓いいたします。皆様には引き続きのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。今日のマルイに関わった全ての皆様に感謝をこめて

4代目
松田和也

インターネット時代の始まり(1998~)

- 1998 通信販売の広がり
- 2000 大店法廃止・小売業の自由化
- 2003 イオンが日本で初めてセルフレジ導入
- 2003 CSRの普及「三方よし」
- 2005 個人情報保護法施行

IT普及によるモバイル・デジタル革命(2007年~)

- 2008 リーマン・ショック
- 2008 日本の総人口ピーク 人口減少時代の始まり
- 2008 京都議定書 環境経営の始まり

スマートフォンによるECのモバイル化(2010年~)

- 2011 東日本大震災
- 2014 消費税8%へ引き上げ
- 2015 SDGsの始まり
- 2019 消費税10%へ引き上げ
- 2020 新型コロナウイルス流行
- 2021 東京オリンピック開催
- 2022 インフレへの転換
- 2022 DXの普及
- 2022 AIブームの始まり
- 2024 物流2024年問題
- 2024 能登半島地震

AIによる史上最大の産業革命(2025年~)

- 2026 日経平均最高値更新 6万円台突破

4つの力

1.商品力

お客様に選ばれる新PBを目指し
さらなる商品力を追求

商品力の目指すところ～Raise Your Flag～ 目標の実現に向けて、旗を掲げよう!

ONE MARUIで新PBを展開 PB(プライベートブランド)のリブランディングを進め、マルイらしい商品価値を高めます。



PB(プライベートブランド)をリブランディング! 時代に合わせた新PB「マルイの太鼓判」誕生

2025年まで愛されてきた4つのPBをブラッシュアップ。新PBは、「旨い」「絆」「お得」の、3つのコンセプトで展開することに決めました。コンセプトにピッタリ合った商品をお客様にご提供できるよう、それぞれのコンセプトに合わせて、開発・商品化を順次進めています。

■新PBができるまで・開発秘話



原材料、製法の「美味しい訳」「安心安全な訳」「生産者や商品開発者の想い」が伝わる、食べて納得のこだわり商品



◎バナメイエビ
塩分濃度の高い海水で養殖し、IQ凍結で鮮度をキープ。プリプリ食感や食べ応えのある大きさにこだわりました。



鮮魚部門
柳原MD
「美味しい海老を届けたい」という思いから開発をスタート。試験販売期間を長めに設け、店舗と共有しながら商品化しました。



地元でとれた原材料を地元で生産・販売する地域循環型商品



◎大山3.6牛乳
鳥取県産生乳を100%使用。牛乳本来の旨みと甘みが魅力です。



洋日配部門
竹久MD
地元シェアNo.1の地域で愛されている企業様とタッグを組み、新PB「マルイの太鼓判」の顔となる商品を目指し開発しました。



安心安全な品質で使いやすい、毎日の暮らしにゆとりを与えるお手頃価格な商品



◎かに入りちくわ 2本入
山陰で獲れた蟹を使用し、風味をしっかり楽しめる味わいに仕上げました。



和日配部門
藤田MD
地域食材の活用や伝統的な製法の継承、愛されていた商品の復活、親しみやすい価格帯での提供をテーマに開発しています。

今後続々登場していきます!新PB開発へのMDの想い



マル唐

マルイの看板商品である「マル唐」を、よりおいしさが際立つような味付けにリニューアル。唐揚げ単品はもちろん、弁当商品にも活用して拡販していきます。



惣菜/
小柳MD

深煎り焙煎 ごまドレッシング

お客様にまた買いたいて思っていただけのドレッシングを開発いたします。



食品/
松永MD



無塩せきウインナー

まきばの森様と連携し、岡山ピーチポークを使ったスモークウインナーとハーブウインナーを開発。「無塩せきウインナー」の商品開発も進めています。



加工肉/
内田MD

岡山白桃

糖度が高く食味の良い、岡山市富吉地区の岡山白桃。生産者様が一つひとつ丁寧に育てた、こだわりの商品です。



果物/
桑元MD



餃子の皮大判

NB商品よりも1割以上安い価格で販売します。もちもちとした食感の大判の餃子の皮を開発中です。



精肉/
宮本MD

玉ねぎ、じゃが芋

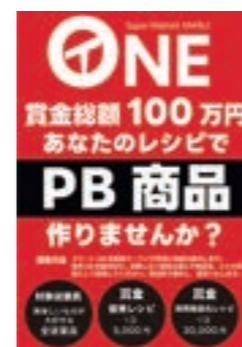
北海道十勝平野の生産者から産地直納一括仕入れ。無選別品も使用し得用袋、箱売り、詰め放題で価格を出し販売します。



野菜/
清水MD

※写真はイメージです。

商品力を磨くため、様々な視点で商品開発を行っています。



従業員
レシピ
コンテスト

コンテストで選定されたレシピの中から順次商品化。



米子店舗限定で「大山豚」使用のカツ丼を販売。

地元食材を
活かした
惣菜開発



各部門ごとに公約をかけた、PB総選挙を実施。



マルコラで大好評の「大地のハーブ鶏」使用の唐揚げを鳥取市内店舗限定で販売。



2026年節分、十六島海苔と島根県産穴子使用の巻寿司を予約限定販売。



- 01 「うまいもの」「お得なもの」「地域共創商品(絆)」の商品開発。
- 02 お客様へ美味しさを伝えるため産地・生産現場へ訪問し、生産者の想い、美味しさが伝わる商品開発。
- 03 新たな美味しさを求め、新規取引先と新商品開発に取り組む。

「美味しいものを食べれば、幸せな気持ちになれる」。マルイをご利用いただくお客様へ、食を通じた「幸せ」をお届けできるよう、商品開発・産地開発に取り組めます。

商品力

販売力

推進力

人間力

サステナビリティ

食育活動

地域貢献

M E C

4つの力

II. 販売力

売り場とデジタルの融合で 販売戦略をアップデートする

販売力の目指すところ～Raise Your Flag～ 目標の実現に向けて、旗を掲げよう！

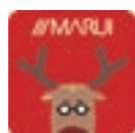
店づくりとデジタルの両面を強化 魅力訴求により認知を向上しつつ、デジタルとの融合による利便性向上を進めます。



マルイのネイティブアプリがついに完成！2025年6月リリース

「マルイ公式アプリ」始動

お得で便利な機能がたくさん！



お買い物するなら
クーポンありで
ポイントGET!

スタンプを集めて
最大**600**ポイント
もらえるチャンス!

チラシのお得情報は
アプリで
いつでも
どこでも
サッと確認

1日1回の運試し!
スクラッチを
剥ぐだけで
当りが出ると
ポイントGET!

ダウンロードは
▼こちら▼



2026年2月現在
アプリ登録者数
22,000名! 1年後の目標
+10,000名!



メーカー様とのタイアップ企画続々

マルイ公式アプリ連携企画2周年
1*もらえる!

▲ キリンビバレッジ(株)

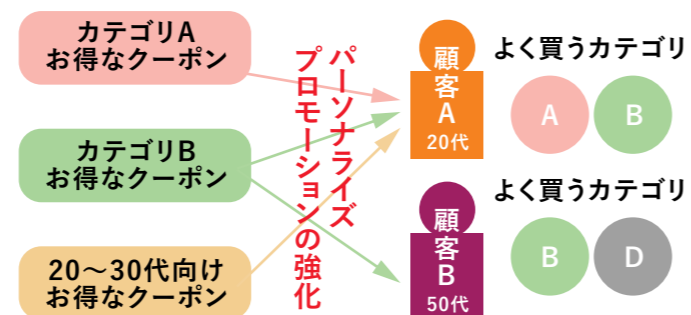
アプリクーポン対象商品
同時購入で
150ポイントGET

▲ 伊藤ハム販売(株)

アプリデータを活用した今後の取り組み

・データ分析に基づき、顧客属性、嗜好に応じてクーポン配信を最適化。
・便利でおトクな体験の継続的な提供による、再来店促進。

<クーポン配信例>



●ご協力いただいたメーカー様 (順不同・敬称略)

キッコーマン(株)、サントリーフーズ(株)、(株)ミツカン、プリマム(株)、日清食品(株)、アサヒ飲料(株)、(株)永谷園、森永乳業(株)、(株)ロッテ、キリンビバレッジ(株)、伊藤ハム販売(株)、サンヨー食品(株)、味の素(株)

SNSを活用して、販売力向上へ

フォロワー現在7,700人!

マルイのInstagramによる情報発信



おすすめ
商品
を
お知らせ

キャン
ペーン
の
告知

フェア
・
催事

Instagramは
こちら▶▶

インフルエンサー
による紹介動画

24時間いつでもどこでも注文可能!

マルイオンラインショップ開設



「マルイオンラインショップ」は、季節限定商品や取り寄せ商品をパソコンやスマートフォンから事前に予約し、指定の店舗で受け取れるサービスです。

■サービスの特徴

- スマホやパソコンで**24時間**注文可能
- メールやマイページで予約内容チェック
- 事前クレジット決済で受け取りがスムーズ
- ポイント還元などの**オンラインショップ限定特典**
- 人気商品をランキング形式でご紹介

■2025年度販売事例 ◎ポジョレーヌーヴォ ◎駅弁まつり ◎恵方巻

**Raise
our
Flag** これが
私たちの旗印

- 01** アプリ登録者+1万人を目指す。
- 02** SNSを活用してお客様との双方向コミュニケーションを活性化する。
- 03** オンラインショップで多様なニーズに応える。

アプリによるファン形成を進め、登録者数1万人増を目指します。さらに、「惣菜のマルイ」「鮮度のマルイ」として売場の魅力を向上し、来店動機を創出させます。オンラインショップの強化により多様な購買ニーズにも応え、地域で選ばれ続ける売場づくりに取り組みます。

商品力

販売力

推進力

人間力

サステナビリティ

食育活動

地域貢献

M E C

4つの力

III.推進力

店舗と人材を最適化し
戦えるチームで未来を創る

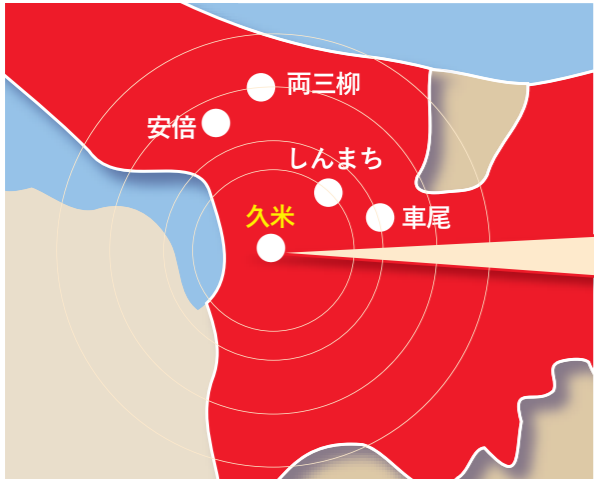
推進力の目指すところ～Raise Your Flag～ 目標の実現に向けて、旗を掲げよう!

攻める店舗をつくり、戦える人材を育成 新規出店やマーケティング強化に加え、多様な人材採用と育成に取り組みます。

店舗戦略			人材戦略	
出店計画/ 投資回収向上	店舗開発	既存店舗 更新計画	新卒・中途採用強化/ 若手外国人雇用	契約社員・シニアの活躍支援 人材育成制度の拡充

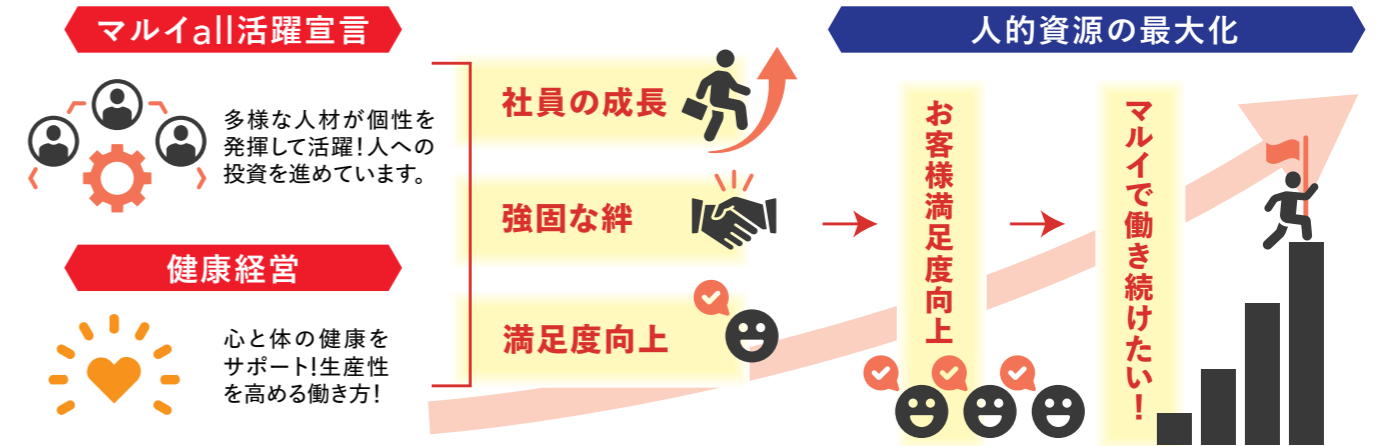
店舗戦略～より戦略的にインフラ強化し、選ばれる店舗へ～

2025年10月17日マルイ久米店オープン 米子ドミナント強化!



地元との連携で鮮度の良い商品を並べています。

人材戦略～雇用形態・年齢・国籍・ハンディキャップは関係なく
誰もが働きやすく、活躍できる職場環境の実現



採用を強化するとともに、外国籍の方の雇用や契約社員を社員登用するなど、多種多様な働き方を実現しています。

ダイバーシティの推進

2026年春、正社員の平均年齢が低下!
採用強化によって、平均年齢が下がり、会社も若返ります。

新たに、店舗へ技能実習生を配属
言葉の壁を乗り越え、共に働くメンバーから教わりながら日々成長しています。

正社員登用制度
即戦力としての人材が確保でき、働く側も安定した雇用や待遇向上を実現します。

採用力強化

外国人登用

合同企業説明会・オンライン会社説明会

津山エリアオープンファクトリー
地域の高校生にマルイで働く楽しさを伝えていきます。

内定者交流会
社長面接の後、慰労を兼ね、役員や先輩社員との交流会を開催。お土産には寄附付き商品※を贈呈しました。

※寄附付き商品とは…マルイ・メーカー様・生産者様・卸会社とともに進める地域貢献プロジェクトで生まれた商品

Raise our Flag

これが私たちの旗印

- 01 情報とハードを活かす。そして行動に移す。
- 02 この先10年、20年後を任せられる人材との出会いを大切に。

店舗戦略では、さらにドミナント戦略を強化していきます。
人材戦略としては、単なる人員の補充ではなく、100年企業を目指し、さらにその10年、20年先を見据え、新しい時代に適應できる次世代との出会いを大切にしています。

商品力

販売力

推進力

人間力

サステナビリティ

食育活動

地域貢献

M E C

4つの力

IV.人間力

全員で人間力を磨き お客様の満足度向上を目指す

人間力の目指すところ ~Raise Your Flag~ 目標の実現に向けて、旗を掲げよう!

ワクワクしながら働ける職場へ → ワクワクするために、働きやすく誰もが安心できる職場を目指します。

仕事を通じてワクワクする職場	働き方改革	ボトムアップの仕掛けづくり	コミュニケーションの活性化
<ul style="list-style-type: none"> みんなで決めた!ユニフォームの変更 社内イベント、コミュニケーションの活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 休暇日数の増加 勤怠打刻の1分単位管理 	<ul style="list-style-type: none"> 心理的安全性向上 会議での否定発言自粛⇒意見を尊重 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが働きやすく活躍できる仕組み リスキングサポート

働きやすく誇れる、誰もがワクワクする会社へ!

お客様により良いサービスをお届けするために、ワクワクする働きやすい環境づくりを目指します。

1 ワークライフバランスの実現

連続した休みで、家族や友人と充実した時間を過ごすことで新たな意欲や発想が生まれ、日々の業務の質の向上にもつながっています。

年間休日 **110日** 年間休日増加でプライベートも充実!



2 健康経営の取り組み

健康経営優良法人2026認定

食育実践優良法人2026初認定

従業員の健康増進や食文化の継承など、「食育」に関する取り組みを積極的に行っている企業を認定・表彰する制度

2025年度健康診断受診率 **100%** 達成

育休復帰率 **100%**

育休に入る前には面談を行い、疑問や復帰時の不安を解消しています。

プレコンセプション PRECONCEPTION ケアセット贈呈

健康的なライフプランを築いてもらうためのサポートです。

4 マルイ部活動発足!



松田社長の呼びかけで、マルイ部活動が始動します。今後の活動に乞うご期待!

3 ユニフォーム変更へ



次のユニフォームはどんなものに?

ひとりひとりの成長がワクワクする人材育成の取り組み

成長に合わせた研修と部門を超えた研鑽の機会

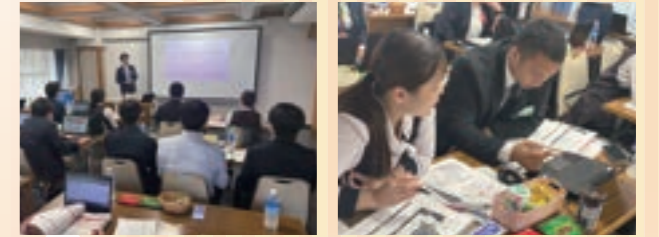
成長したい人を応援し、従業員一人ひとりの能力を最大限に引き出すサポートをしています。

新入社員研修



部門別研修 ベテラン先輩社員から知識と経験を学びます。

企業コラボ研修



自社の既存の思考の枠を超えた新たなアイデアを生み出し、互いの成長を促すことを目的としています。
(写真は㈱ロッテ様との社員交流研修の風景)

調理実習研修



食への関心をさらに持ってもらうよう、主婦歴の長い従業員から旬の食材や日本の伝統料理を学びます。

指導者研修



みんなが働きやすい職場を目指して、アサーティブなコミュニケーションができる人材を育てています。

優秀社員研修旅行



2025年は北海道やディズニーリゾートへ行きました。

キャリアアップを図る「マルイアカデミー」

マルイアカデミーでは、日々の業務に直結するセミナーを開催するとともに、各従業員が研鑽のために希望する資格取得の支援を行っています。

●お肉検定1級

プロセスセンター勤務

受験のきっかけ: 「従業員の成長がすべて」の言葉に刺激を受けて
勉強時間: 2ヵ月間・毎日1時間



●リテールマーケティング2級

店舗販売部門

受験のきっかけ: 合格率が高くオンラインで受験できる手軽さ
勉強時間: 2ヵ月間・朝早く起きて1時間



業務に活かせる資格を取得しました



私たちが楽しみながら働く、学ぶことで会社の成長につなげる!

毎日働いていて楽しい!ワクワクする!マルイで働いてよかったと思えるよう、私たち自身が楽しみながら日々成長できる環境を作っていきます。

商品力

販売力

推進力

人間力

サステナビリティ

食育活動

地域貢献

M E C

マルイのサステナビリティ

2050年まで続く計画で未来の地球環境を守る

サステナビリティ基本方針

私たちマルイは、「環境保護」、「社会貢献」、「経済的持続可能性」の3つの柱に「地域社会・お客様」を加えた4つの視点を軸に、これらの領域でバランスの取れた取り組みを継続的に実践することで、地域社会とお客様の持続的な幸せを紡ぐ存在であり続けます。

◆マルイの環境への取り組みロードマップ

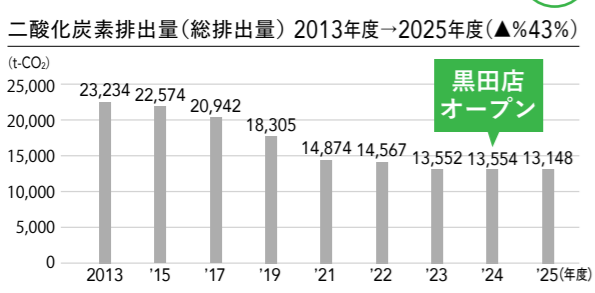


脱炭素社会を目指す取り組み実績

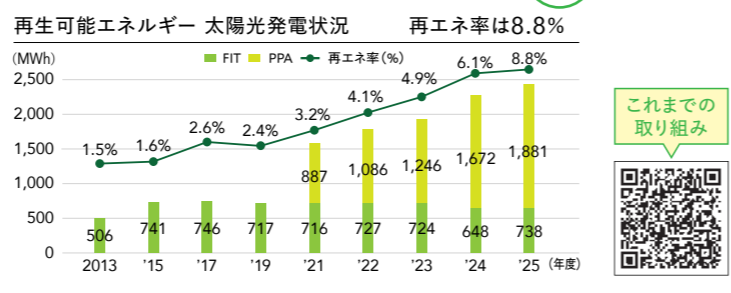
2025年度【実績】脱炭素:2013年度比▲43%【目標】2030年▲46% 2035年▲60%

地域の豊かな食卓を次世代へ繋ぐため、2050年の脱炭素社会実現に全力で挑みます。

CO₂削減取り組み(scope1・2)



再生可能エネルギーの取り組み

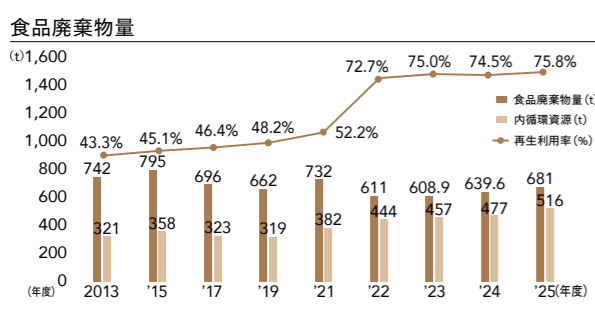


食品廃棄物をなくす取り組み実績

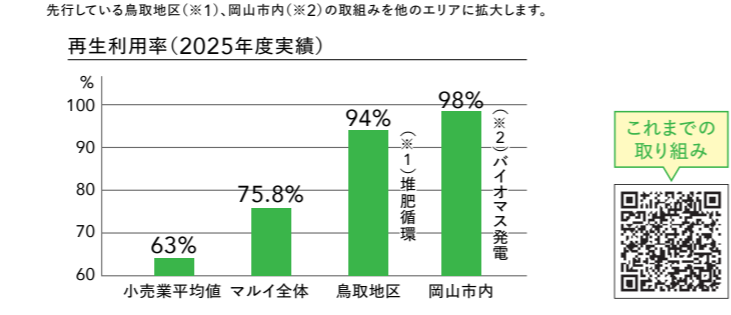
2025年度【実績】再生利用率:75.8%【目標】2030年80% 2035年100%

「もったいない」を地域の力へ。食品ロスを資源に変え、持続可能な循環社会を築きます。

食品廃棄物削減・リサイクルの取り組み



食品廃棄物再生利用の取り組み



2026年以降に計画中の次世代を見据えたさらなる取り組み

2050年カーボンニュートラル達成を見据え、戦略的に脱炭素化を進めます。

1. オフサイトPPA



2. 電力の「分割供給」によるCO₂削減戦略

1. 電力の分割供給とは

1社独占の供給ではなく、複数の小売電気事業者を組み合わせる高度な調達手法です。

- ベース供給(A社): 安定的な電力確保
- 付加価値供給(B社): 環境性能の向上

A社(排出係数0.4) B社(排出係数0.3)

70%供給 30%供給

自社ビル/工場

2. CO₂排出削減の仕組み

排出係数の低いB社を一部取り入れることで、施設全体の「平均排出係数」を引き下げます。

供給元	割合	係数
A社(既存)	70%	0.4
B社(新規)	30%	0.3

【導入効果】排出係数(kg-CO₂/KWh)

- 平均係数: 0.400 → 0.370
- CO₂排出量を7.5%削減

更に技術革新により、従来設置が不可能とされていた施設にも

軽量パネルの導入

今まで建物の構造上の制約で設置出来なかった施設へパネル設置可能にします。

従来比▲50% 軽量化パネル

小規模PPAの検討

今まで屋根の設置面積によるコスト制約から設置出来なかった施設へパネル設置可能にします。

100KW以下にも対応

サステナビリティレポート

マルイではサステナビリティレポートを発刊しております。詳細はそちらをご確認ください。

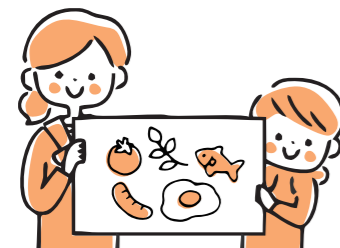
マルイの食育

「食」の魅力を伝える

食べることは生きること 幸せな生活は、豊かな食事から

マルイでは「豊かで美味しい食事の楽しさや大切さを、地域の子どもたちをはじめとする多くの方に知っていただくことで、地域を幸せにしていこう」ことを目的に、全国に先駆けて、食育活動に取り組んでいます。

マルイの「食育」19年のあゆみ



食育活動の先駆的存在に

- 2006 食育推進室 発足
- 2007 第1回「食育月間子ども絵画コンクール」開催
- 2009 「マルイの食育の日」(毎月19日)開始
「地産地消フェスタin美作大学」開催
(以降、フードフェスタとして定着)
- 2010 メーカー・津山市共催による「夏休み 食とエコの体験キャンプ」開始

様々な食育活動を推進

- 2012 津山東高等学校「オリジナルレシピコンテスト」スタート
- 2013 美作大学共同開発事業食育担当第1弾発売 小学校への出張授業開始
- 2015 農林水産省第3回「食と農林漁業の食育優良活動表彰」企業部門 消費・安全局長賞受賞
- 2016 第1回「とっとりGOOD FOODMARKET MARUCOLLA」鳥取砂丘こどもの国にて開催
- 2017 「お弁当・お惣菜大賞2017」ヘルシー部門最優秀賞受賞
- 2020 第14回日本食育コミュニケーション協会「全国活動発表大会」持続可能な店づくり大賞受賞
令和2年度「青少年の体験活動推進企業表彰」審査委員会奨励賞受賞

次世代への学びが定着

- 2021 鳥取短期大学共同開発事業 食育担当第1弾発売 第15回日本食育コミュニケーション協会「全国活動発表大会」コミュニケーション大賞受賞
令和3年度「青少年の体験活動推進企業表彰」審査委員会奨励賞受賞
第5回「食育活動表彰」消費・安全局長賞受賞
- 2022 令和4年度「青少年の体験活動推進企業表彰」審査委員会奨励賞受賞
「お弁当・お惣菜大賞2022」お弁当部門入選 祭事・催事部門優秀賞受賞
- 2023 令和5年度「青少年の体験活動推進企業表彰」審査委員会奨励賞受賞
- 2026 「お弁当・お惣菜大賞2026」お弁当部門入選「惣菜・べんとうグランプリ2026」健康・ヘルシー部門優秀賞受賞

幅広い年齢層に人気の多彩な食育体験

多くのお取引先様にご協力いただき、お客様満足度の高い多彩な食育体験を開催しました。

<p>身近なスパイスで作る!本格カレー教室 協力:ハウス食品(株)様</p>	<p>津山の老舗和菓子店 くらやさんから教わる 菓子作り教室 協力:(株)くらや様</p>	<p>お好きなトッピングで オリジナルピザづくり体験 協力:伊藤ハム販売(株)様</p>	<p>倉式珈琲ワークショップ 協力:倉式珈琲店様</p>	<p>年末年始のお飾りづくり 協力:仁木ライス様、JA晴れの国岡山青年部様</p>
<p>親子で学ぶ 農業×酪農体験 協力:まほらファーム様、(一社)LAアライアンス様 (有)大文字本舗様、津山市地域おこし協力隊様</p>	<p>お茶の恵みを親子で味わう お茶摘みスイーツづくり体験 協力:(有)長田茶店様</p>	<p>親子でスーパーマーケット探検 協力:エスピー食品(株)様</p>	<p>お豆腐屋さんから学ぶ!手作り豆腐体験 協力:(株)早瀬食品様</p>	

MARUI FOOD EVENT 2025

「食を通じた体験と交流」を実現!

MARUI FOOD FESTA

当日の様子は
こちらから



テーマは「たべる」は、未来へのアクション

開催日:11月1日(土)・2日(日)
会場:グリーンヒルズ津山



マルイの店長大集合!



地元学生のアンサンブルコンサート



味の素(株)様×津山東高等学校様の
レシピコンテストメニューの試食提供



屋内会場ではコーヒーの
淹れ方セミナーも

100を超える食と体験のブースが集結! 2025 とっとり GOOD FOOD MARKET MARUCOLLA

テーマは食でつなぐ「ひと×地域×みらい」

開催日:5月31日(土)・6月1日(日) 会場:アイエム電子 鳥取砂丘こどもの国

当日の様子は
こちらから



今年も食品メーカー各社によるメニュー提案や、人気商品&新商品の試食、ワークショップなどの味わって学べる企画をはじめ、100を超える食と体験が大集合。大勢のお客様にグルメと体験を楽しんでいただきました。



おいしく食べる
学びの場の提供



マルコラ×鳥取市立浜坂小学校
Tシャツアート展!

親子で食について楽しく学ぶキャンプ

食とエコの体験キャンプ2025 in阿波森林公園



協力:あば(株)様、ハウス食品(株)様、アサヒ飲料(株)様、苔屋愛之助様

食と自然について学ぼう! 親子1DAYキャンプ2025 in 大芦高原



協力:(株)にまつわるエトセトラ様、エバラ食品工業(株)様、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)様

毎月19日は「マルイ食育の日」

各店舗が工夫を凝らし、「食」に関心をもっていただくための取り組みを行っています。



マルイの食育

未来を担う子どもたちを「食」の視点で育む

第18回食育月間子ども絵画コンクール開催

2007年からスタートした絵画コンクール。
今年も44社のメーカー様に支えられ、開催することができました。
各社様には審査のご協力に加え、メーカー賞のご協賛をいただいています。

応募総数 4,952点
たくさんのご応募ありがとうございました。

受賞作品



株式会社アキタフーズ様・アサヒ飲料株式会社様・味の素株式会社様・味の素AGF株式会社様・株式会社伊藤園様・伊藤ハム販売株式会社様
江崎グリコ株式会社様・エスビー食品株式会社様・エバラ食品工業株式会社様・オタフクソース株式会社様・オハヨー乳業株式会社様・カゴメ株式会社様
カバヤ食品株式会社様・カルビー株式会社様・キッコーマン食品株式会社様・キュービー株式会社様・キリンビバレッジ株式会社様・敷島製パン株式会社様
株式会社タカキベーカーリー様・テーブルマーク株式会社様・大山乳業農業協同組合様・東洋水産株式会社様・日清オイリオグループ株式会社様・日清食品株式会社様
株式会社ニチレイフーズ様・株式会社ニッスイ様・日本ハムマーケティング株式会社様・ネスレ日本株式会社様・ハウス食品株式会社様・株式会社はくばく様
丸大食品株式会社様・フジッコ株式会社様・フジパン株式会社様・プリマハム株式会社様・ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社様・株式会社ますやみそ様
株式会社Mizkan様・森永製菓株式会社様・森永乳業株式会社様・山一水産株式会社様・山崎製パン株式会社様・雪印メグミルク株式会社様
UCC上島珈琲株式会社様・株式会社YKベーキングカンパニー様(順不同)

津山東高等学校での食育の取り組み

高校生レシピコンテスト



選考会では、食物調理科2年生が8つのチームに分かれ、実際にその場で調理したものを審査員が試食。だしを活かして、美味しさと栄養を考えたレシピで競いました。

👑

グランプリ ペんたごん

グランプリレシピ
白菜と豚肉のミルフィーユ&
白だしきんぴら

👑

優秀賞 #DAShtag

優秀賞レシピ
和風米粉グラタン&
サーモンの
タルタルサラダ

協力:味の素(株)様・津山市様・美作大学様

大学との連携によるお弁当の共同開発

美作大学生活科学部食物学科・
短期大学部栄養学科



第26弾 春彩バランスDELI
惣菜・べんとうグランプリ2026優秀賞!



第27弾 しょうが香る食彩弁当

共同開発したお弁当は、マルイ店舗にて販売。
各コンテストで受賞した際には再販も行っています。

鳥取短期大学生生活学科



第6弾 彩菜とり弁当
お弁当・お惣菜大賞2026入選!

**第7弾 満菜三色
ご飯BOX**



**第8弾 ほっと
和ごころ弁当**



メーカー様ご協力!地域の幼稚園・小学校・高校へ出張授業!

しらゆり幼稚園

野菜の授業とピザ作りしらゆりっ子ウォークラリー



栄養や食事バランスの大切さ
を楽しく学びます。
協力:カゴメ(株)様

ドリンクなどをプレゼント!
協力:キリンビバレッジ(株)様
カバヤ食品(株)様

しらゆりマルシェ



さかな釣りや輪投げ、
食に関するクイズを楽しみました。

津山市内の小学校

プラントベースフードで学ぶSDGs

大豆を原料にした新たな食品である「大豆丸ごと
飲料」や大豆ミートの試食を行いながら、食品
ロス対策や生活との関わりについて学びました。
協力:大塚食品(株)様



津山市内9校の児童、約300名が参加!

津山東高等学校

紅茶の歴史とともに、
本格的な紅茶の
淹れ方を学びました。
協力:キリンビバレッジ(株)様



マルイの地域貢献

これまでも、これからも
地域の未来を支え続ける

地域の子もたちの未来に役立つ活動を 「スポーツを通じたメセナ活動」

01 地域のプロスポーツ支援

スポンサーとしてチームを応援しています。冠試合の開催も行うなど、地域の子もたちに一流のプレイに触れる機会をつくり、未来を育む支援をしています。



ファジアーノ岡山



岡山湯郷Bell



ガイナレ鳥取



トライフープ岡山



島根スサノオマジック



岡山リベッツ

02 子どもたちを育むスポーツ教室とスポーツ大会



NEXT DREAM
バスケットボールキャンプ



岡山県軟式学童野球



マルイ・エスマート・S&B杯
ちびっ子健康マラソン大会

いざという時、地域のためにできることを。「各自治体と災害協定を締結」

岡山県・鳥取県において、5つの自治体と3つの団体(警察・消防・流通)と災害時連携協定を締結しています。いざという時に必要な支援を届けられる体制を整え、地域の安全・安心を支えています。

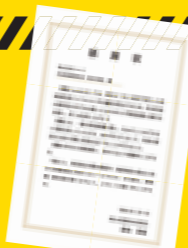
鳥根県東部地震
2025.1.6発生

鳥取県との協定に基づき、震度5弱の南部町から地震発生直後、飲料水を緊急供給いたしました。

鳥インフルエンザ
2025.12.19発生

津山市との協定に基づき、防疫作業に従事する県職員へ食糧を連日継続して供給いたしました。

防疫活動の協力に対し、感謝状をいただきました。



「地域の学校との包括協定」 地域の学校とともに進める「産学連携」

地域の学校との連携を積極的に進め、さまざまな教育機関と産学連携を通じて地域に新たな価値を創出し続けています。

大切にしている6つの重点項目

地域人材の育成

豊かな街づくり

多様な人材の活躍

サステナビリティ

食文化の向上

相互資源の活用

産学連携をさらに発展させるため、美作大学・中国学園大学と包括協定を締結しました。



美作大学
2025年7月締結

「食」と「子ども」の専門性を活かし、地域人材の育成や食文化の向上につなげます。



中国学園大学・短期大学
2026年3月締結

人間栄養学科とのゼミ活動を通じ、新たな「食の価値創出」を目指します。

産学連携 お弁当プロジェクト、 さらなる広がりへ。

美作大学、鳥取短期大学に加え、新たに中国学園大学とのプロジェクトが始動。学生の自由な発想を、マルイが確かな美味しさへと活かして弁当を開発します。
※2026年10月、中国学園大学との初の共同開発弁当を発売予定



未来のために地域文化を支える 地域の伝統行事・文化の振興

地域色豊かな伝統行事の継承や地域の文化支援を通じて、心身ともに豊かな子どもたちの成長を応援しています。



ごんごまつり



津山まつり



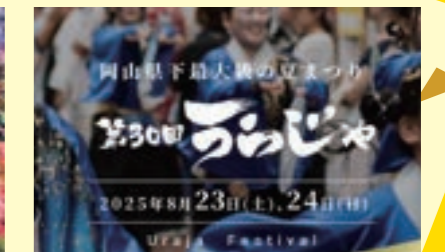
鳥取しゃんしゃんまつり



津山幼児音楽祭



松江水郷祭



岡山うらじゃ



メック
MEC (マルイ・エンゲージメントキャピタル)

NPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタル(以下MEC)はマルイの地域貢献を具現化するために2014年に設立されました。

**MECの
取り組み**

寄附付き商品事業

- マルイグループの営業エリアである岡山県・鳥取県・島根県の約400校の小学校に対する支援
- より質の高い教育環境の支援を目的とした活動

Ziba platform

- 住民参加型のまちづくり推進活動
- つながり重視のコミュニティデザイン事業
- 次世代育成を目的とした各種体験事業
- 様々な立場にある個人・団体との協働事業

小学校の教育活動を支援する寄附付き商品事業

「マルイ」「MEC」「お取引先様」を含む地域社会全体で子供の未来を応援する地域貢献プログラムです。



【エフピコ様】

環境面や地域への貢献をリサイクルトレードだけでなく寄附付き商品でも機会をいただけて大変ありがたい。



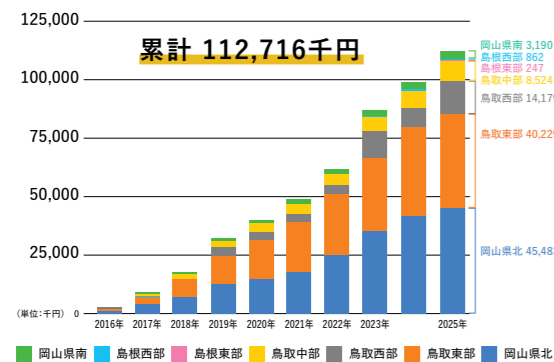
【早瀬食品(早瀬豆腐)様】

大豆を始め地域食材の地産地消の取り組みに加え、お金の地産地消にも参加させていただけることはありがたい。

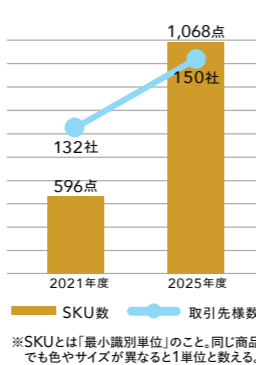
《寄附付き商品の仕組み》



支援に賛同し、ご参加くださる企業様のおかげで、寄附額が累計1億円を超えました。



《SKU数・取引先様数》



寄付金は各小学校でそれぞれご活用いただいています。

使い道ランキング

- 1位 ICT機器
- 2位 防犯ブザー
- 3位 現金(※)
- 4位 図書カード
- 5位 図書・絵本

※現金の場合には、使用後に用途をご報告いただいています。

寄付対象の小学校も年々増え続けています。



出雲市から喜びのコメントをいただきました。



不登校児童が学校復帰に慣れるための専用教室『ホットルーム』の備品購入に本寄付金を活用しています。

マルイの営業エリア拡大とともに寄付贈呈の対象となる自治体様が年々増えています。出雲市に続き、智頭町、若桜町、松江市、倉敷市、瀬戸内市も対象となりました。



地域とともに学び、絆を深める「Ziba platform」



津山市のシンボル、津山城を臨む場所に2017年に誕生した「地元(地場)に人を引き寄せる(磁場)」という想いを込めたMECの活動拠点。ここを中心に、津山市と協働で創業支援や地域活性化に関する様々な取り組みを行っています。

住所/津山市山下46-9

3年目を終了! 4年目はついに起業家誕生か!!
アントレプレナーシップセミナー

地域の高校生・高専生が、自分を知り、課題解決する力を養う



発表会の様子

全6回のセミナーに延べ34名が参加。最終回は1年間の学びの成果として発表会を実施しました。



表彰式の様子

e-PROJECT(起業家精神育成セミナー)in津山



e-PROJECT 1期生 高専3年生 橋本 恵人氏(はしもと けいと)
「ITでまちの銭湯を守る」を信念に活動する、Sento Tech代表の橋本恵人氏。現在津山高専3年生で情報システムを学んでいる。根っからの銭湯好きで、保存している銭湯リストは1,200軒超え。全国の銭湯が最盛期から91%減少した事実



OKAYAMA STARTUP AWARD 2026

に危機感を覚え、e-PROJECT(起業家精神育成セミナー) in津山で学びながら、銭湯の存続を支える仕組みづくりに挑戦中。



MECは起業家を目指す若者を全力で応援します。

津山の未来を様々な視点で考える
SDGsミーティング

様々な立場・年齢を超えての交流・意見交換の場。幅広いテーマと講師により開催され、積極的な参加が増えてきました。



津山と人をつなげる
起業家・移住者支援

津山市での創業・移住促進の一環として、起業支援と相談を行っています。起業まもない方の「試し営業」の場にも活用いただいています。



イタリア人の方が英語でプログラミング教室開講の相談

ドリンク片手に想いを語り合う
哲学カフェ

2019年からスタートした看板イベントで2024年度まで累計39回開催。各地からオンラインで参加する方も。



Ziba相談室

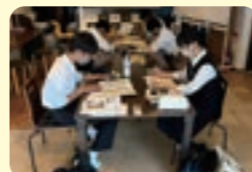
定期的に起業に関する相談会を開催しています。(2025年度 4回、計6人が相談)



多世代交流が生まれる居場所「Zibaペルシェ」(とまり木)

中・高生の憩いの場に

地域の子もたちが安心して過ごせる居場所を提供。学びや交流は深まり、想像力やつながりを生む、地域の止まり木として少しずつ浸透しています。



「こどもの絵本リユース」では、絵本の配布を行い、未就学児童や小学生にも利用されています。

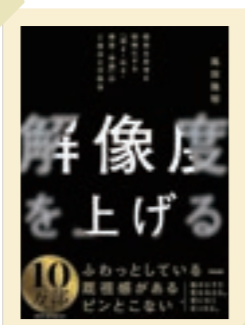


シニアの皆様も楽しく交流!

MARUI TOPICS 2025



2025/4月
ベッキオバンビーノ(WL)



2025/4月～
社長から店長の誕生日に本を送る



2025/4月
交通安全クリアファイル



2025/10月
PB総選挙実施



2025/11月
フードフェスタ開催



2025/12月
全国スーパーマーケット大全(書籍)、
旅の手帖(雑誌)に掲載



2025/5月
スローショッピング(車尾・勝北)開始



2025/5月～6月
マルコラ開催



2025/6月
チェックーフエスティバル
中国地区代表として全国大会出場



2025/12月
鳥インフル対応で感謝状受賞



2025/12月
POP大賞3年連続受賞



2026/1月
新PB発表(Newロゴ)



2025/7月
美作学園と包括連携



2025/8月
マルイ杯軟式野球大会後援



2025/9月
ペットボトルキャップ津山城に協力



2026/1月
美味しいもの総選挙で
ベストプロモーション賞受賞、
スイーツ部門賞受賞



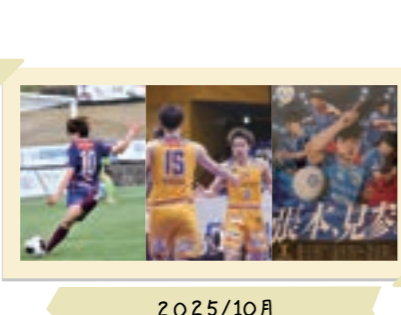
2026/2月
綱引き大会(男女)参加、
次回より部活?



2026/2月
SBちびっこ健康マラソン共催



2025/9月
絵画コンクール



2025/10月
湯郷ベル、トライフープ、リベッツ
冠試合開催



2025/10月
久米店オープン



2026/3月
高野小学校1日先生(松田社長)



2026/3月
中国学園と包括連携



2026/4月
とっとりまるごと暮らし応援券発売

マルイ 協力会

つながりを育み、絆を深める。

マルイ協力は、マルイとお取引先企業の皆様と、ともに発展し、親睦を深めることを目的として1996年に設立した会です。総会や情報交換会、研修、親睦行事などを通じて、年間を通じた交流とつながりを育んでいます。

取引先の皆様とともに築いた
2025年度 交流の記録
2025年5月～2026年4月

2026年4月
現在会員数 **271**社

方針を新年に誓う、絆を大切にしたい会

1月14日 マルイグループ新年互礼会

マルイグループ役員が揃って皆様をお出迎え。新たな年を寿ぐと共に、お互いの発展を誓い一層の絆を深め合う会です。毎年恒例のお楽しみ抽選会では、会長社長お二人の掛け合いにもご期待!



マルイグループ役員全員でお出迎え



松田社長の新中計「ONE MARUI」進捗発表



エスマート寺谷社長の政策発表



わたなべ生鮮館山本社長の政策発表

お楽しみ抽選会



社長・会長の息の合った進行



etc.



抽選会会場の様子

お取引先様が一堂に、協力会一年の始まり

6月4日 総会

昨年の総会では、270社総勢511名のお取引先様が一堂に会し、事業報告等総会議案のご承認後、マムハート賞などご貢献度の高いお取引先様を表彰、その後松田社長をはじめ各部門役員から政策発表が行われました。基調講演では、マルイとしても関係の深い「スポーツチームメントにおける地域活性化戦略」と題して、大阪経済大学相原教授にご講演いただきました。その後の懇親会では大いに親睦を図り盛大に開催することができました。



松田社長による新中計「ONE MARUI」の発表



2024年度マムハート賞などを受賞されたお取引先の皆様



大阪経済大学相原教授によるご講演



美作大学の学生による司会の様子



小林元副社長のご勇退挨拶と乾杯のご発声

6月

10月

学びを大切に、結果を出していく

情報交換会

例年10月初旬、2日間(隔週)に亘り部門別分科会に分かれて、弊社担当者とお取引先様とで具体的な政策進捗を話し合いました。



マルイ協会 牧野会長による冒頭ご挨拶



情報交換会での政策進捗の発表

部門別分科会

10月1日 生鮮の各部門他、販促、開発、金融など



10月8日 グロサリーの各部門他、情報関連など



同日10月1日 青果物生産者協力会の様子

地産地消の実践

例年マルイ協会情報交換会に併せ、岡山・鳥取・鳥根の地場生産農家の皆様と作付けや6次化について双方向の意見交換の会を開催。



1月

2月

4月

現場に学ぶ、気づきの時間

2月25日 バス視察研修

主にお取引先様などの現場視察や体験を企画。丸1日行動を共にすることでフラットなお付き合いも。今年は「グリコピア神戸」と「神戸三田プレミアムアウトレット」への視察でした。帰りに思わぬハプニング?!もありましたが、記憶に残る研修会となりました。



グリコピア、お菓子の世界へようこそ!



懐かしい「グリコのキャラメル」一粒で300m?!



好評だった神戸西神オリエンタルホテルでの昼食

195回続く歴史と親睦のゴルフ会

4月14日・15日

大前夜祭・マルイスーパーカップ ゴルフトーナメント 第195回記念大会



松田会長による乾杯の発声

5回毎に開催される記念大会は160名近くの方が参加、豪華賞品をご用意。参加賞も「マルイならではの新鮮な食材」とご好評。コンペの前日には大前夜祭と称して、肩が触れ合う距離感でのそずり鍋に舌鼓み、毎年大盛り上がりです。



優勝賞品はサッカーW杯ツアー!?

